



13
1760
6



13
1760
6

唐土訓蒙圖彙卷之七

器用 之一



器用

此部は上古の器用
舟車筆硯文房の
遊りまはす
農具共

五味均平蔵

古器

上古の酒と
神と



酒と盛
もの



罍
酒をりりうつハハのりり玉の
罍



角
これハ五ハ九ハ一ハ張ハるハ
角
角



杯
酒三合
とり
二寸七
分六
二寸六
分
三寸二
寸
もの
うつハ
もの



敦
黍稷
を
い
う
もの



鋪
豆

ハ器に似てハ
需へるものと
模
高のせり
か
組あり
枳模の木のか
もの

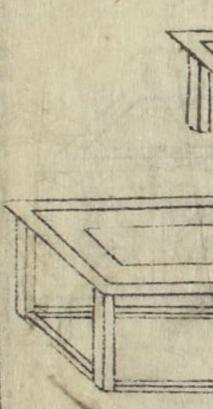


椀
二尺四寸業乃
よと



巖
二尺四寸業乃
よと

二尺四寸業乃
よと



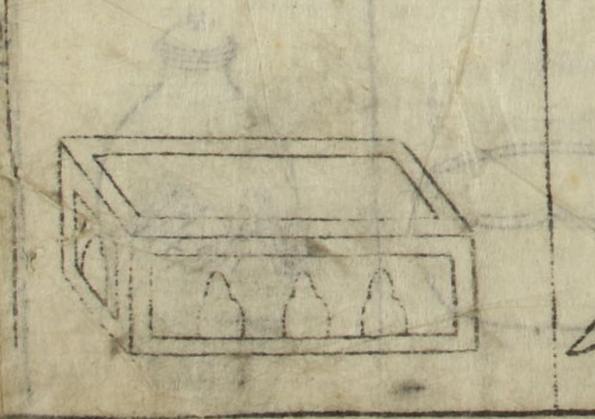
尾
天

ハ器に用うや
中に五寸ハ受
口の径一尺脰
の高と二寸
畢肉とわたり
もの



林
長四

尺廣さ二尺四寸
足の高さ三寸
と以て中と赤
ぬつ大夫士の用
や一取のもの
もの



撥 長四

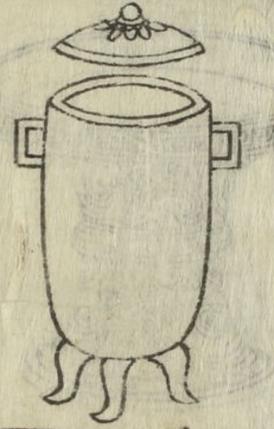
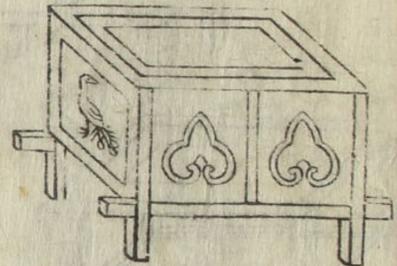
尺廣二尺四寸
深さ五寸 撥を
陳るものなり
その式ハ葉の
みくくなり

雍金 醢醢

と實のもの又高
一尺三寸と受
いゆくものなり

銅 羨

一斗と盛もの
こ三足ハ一斗
兩耳なり



大壘 瓦

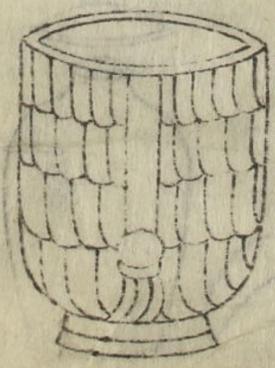
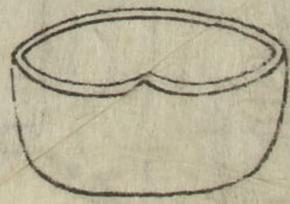
もつづくに
敷し社土の神
とまつるに用
これ去氣と尚
やへたり

瓢齋 門

まつるにれを
用の耳瓢を
尊として門の
害と除たり

辰虫 山川

四方とまつるに
しらの



觥 兕

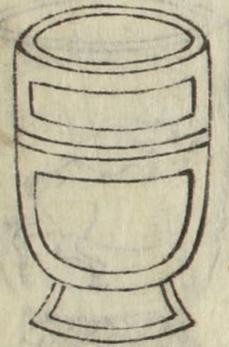
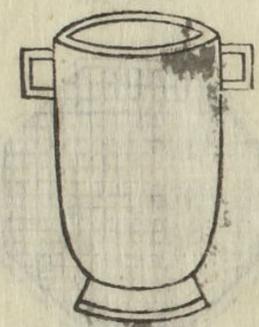
觥と同じ野牛
の角と以て作る
さつつさすれら
四討留付ケリ
兕ハ野牛一角アリ
青色重サチヤ

罇 四升

と豆とよ四豆
と區とよ四區
と罇とよ量の
異名ハ六年昇
ノ量

概 黒

漆の尊ハ朱の
帯と腹つを
絡へる



散 擊

の飾をさゆ
とりし

庚 二鼓

と實のこ地を
量り哭ハ甄と
以てこれとつる

鳥瘻 鳳

鳳と畫く祭祀
は瘻也と
堆とさるる
鳥瘻とさるる
黄瘻等瘻と
よるれ同瘻



犧尊

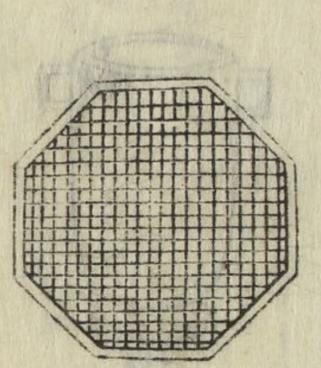
のうん中
糸と飾
るに赤漆を
用の
尊壹尊大
尊著尊を
同敷
疏布巾
の幕
二寸天地と
つにこれと用
畫布巾
五色
の雲氣と畫
六義の幕也
二尺二寸の幅
みて圓なり



とろく
十才と解
十六解と
とろ



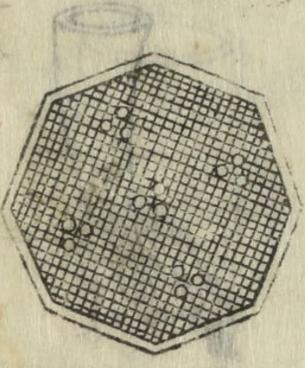
疏布巾



以てこれとつ
厚さ五分唇
一寸七穴と穿
たり



畫布巾



以てこれとつ
和す器長尺
博三寸
和ニ云
類アリ



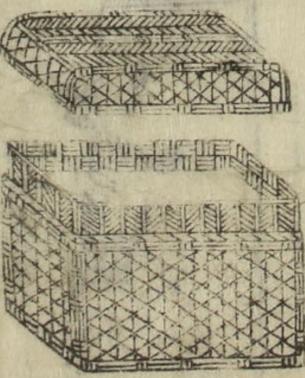
錡

と同一用と
なり
長かさと金
とりし



篚

とろく
とつろく長三
尺廣一尺深
六寸足の高
二寸



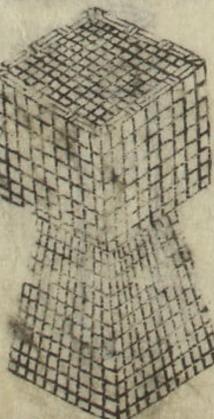
登

とろく
も乃し徑一
尺八寸高と
二尺四寸し



篋

とろくこれ
つろく祭祀の
うつもの
篋



鑊

と煮
臘とよりの器
なり



篋

形圓
長一五并と
受し

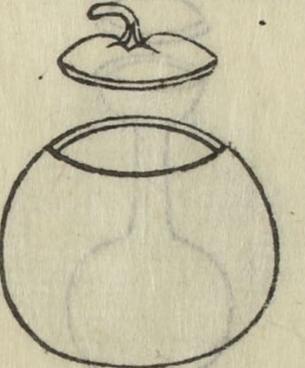


城形

豆に似て早く
爵と致し又
撃と兼る器
和より孟松
の類

鬲と刻て椀
と名て椀と
てこれと酌し

サ者 高さ
三尺口の徑一
尺五寸口の徑
二八盃とて
て洗水とす
つて器なり



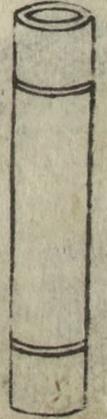
唐土部家器圖考卷七

人簞 金と

以て昔より人
の圖と浮て土
國としてこれ
と用の

管簞 竹と
節と公卿
大夫采地の更
都鄙に用の

虎の形と浮て
山國として
これと用の



方明 木

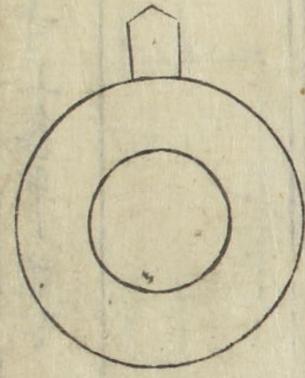
四六器を
上よ奠つもの
かり

備 占

用の中尊

圭璧 員

なりと璧より
鏡と主とより
天地より
かり璧と執
位よりてう
かり



璋 射半

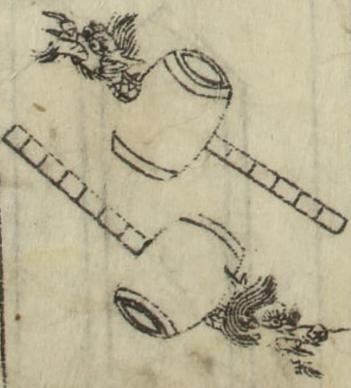
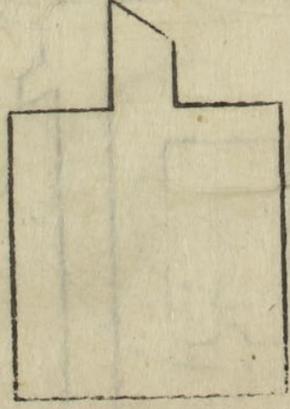
圭と璋と
斜に刻て
と射と

邊璋 璜

邊璋ハ七寸
中璋ハ九寸
山川の系に
圭瓊大璋瓊

牙璋 中璋

牙璋ハ軍旅
に用の中璋ハ
小軍旅に用の
かり



四

圭形 長九寸上各半寸と



信圭 諸侯信圭ととも長七寸
人形と琢る信と飾と

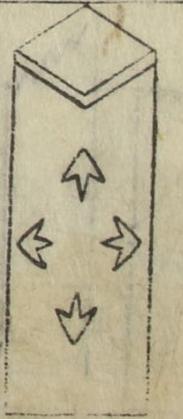


躬圭 伯ハ躬圭ととも長七寸
人形と琢る形と飾と



鎮圭 王ハ

長一尺二寸四の鎮山と以て琢る飾と



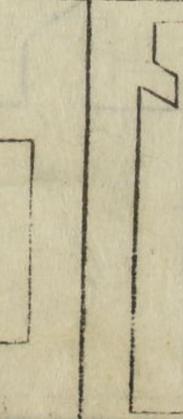
桓圭 公ハ

長九寸雙桓と琢る飾と



大圭 長

三尺天子これと服と也

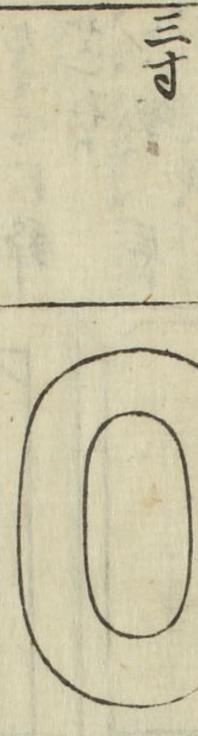


骨圭 長

四寸天子以て諸侯と朝

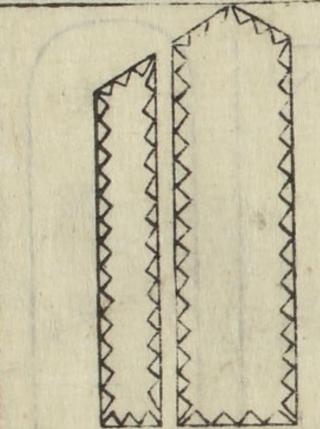


璧 長



環 長八寸規

長八寸規 轉とて大夫ノ衆来て規へる所かゝる用を



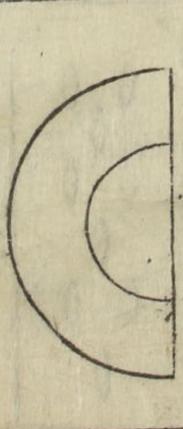
兩圭有節

長二寸半はく外方にうらぬとらなり



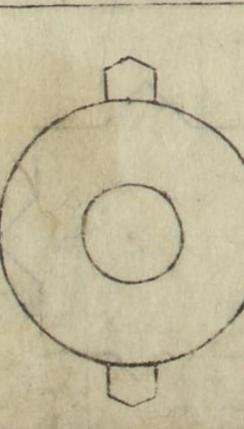
玄璜 北

方乃半璧と横とる也



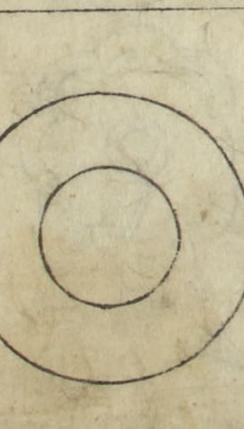
四圭有節

玉璧ハ六寸中に若く四面各圭と琢る長二寸八分



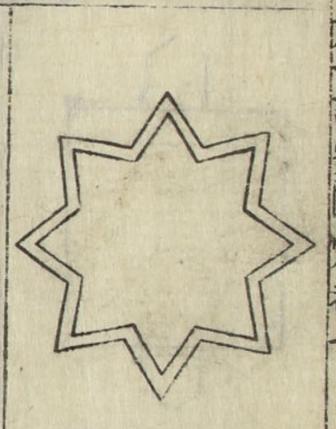
蒼璧 天と

禮するに用ゆ圓よりてより九寸わつと二寸



黄琮 地

礼方に用の
每角一寸六
分に刻す長
八寸厚一寸



琬圭 長

九寸穂と治り
好と繼ハ琬ハ
圖との義



琮圭 長

九寸上に鋒
芒あり



大璋 長

七寸諸侯と
聽すに用の



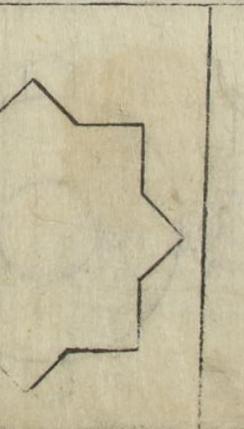
組琮 組

りつと琮
七寸宗台ハ五
寸以て權



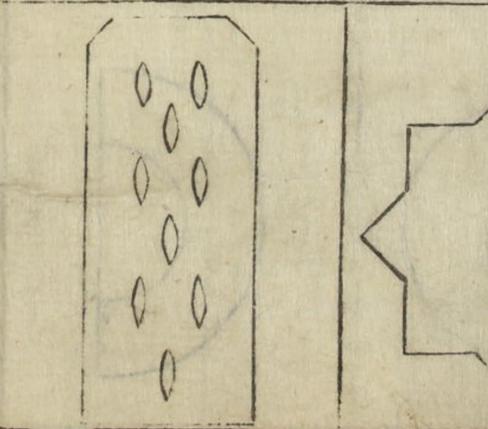
大琮 一尺

二寸内鎮
宗后これと
り



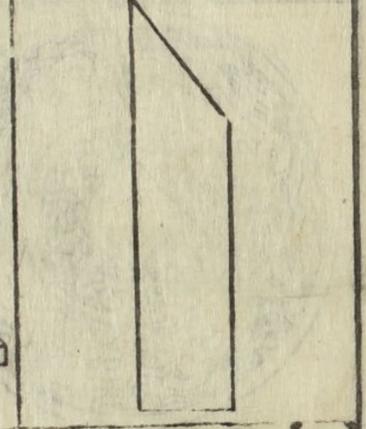
穀圭 長

七寸難と和
信あり



赤璋 剪

火の色にこ
と半圭と像
とあり



白虎 西方

金の色に象
長九寸廣さ
五寸伏虎を
刻む高三寸



蒲璧 諸

侯の封圭これ
と執て執事し
以て瑞と玉に
合するなり



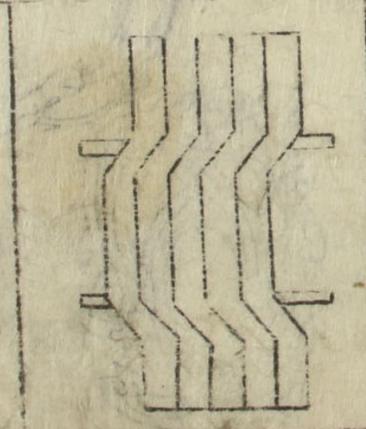
穀璧 朝

朝の時諸侯
王に會同する
に各執る取の
圭あり是ハ男
の執るし



纁藉 天子

の纁藉五采
の文の纁と以
玉と薦木と
中幹と



纁藉 諸侯

の纁藉三采の
文乃纁と木
と中幹とし
五章衣と以て文
と畫あり



蒲設縹藉 子歌

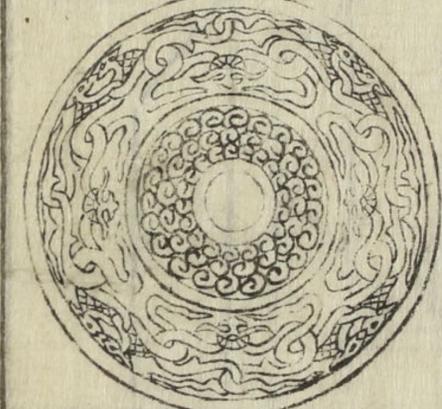
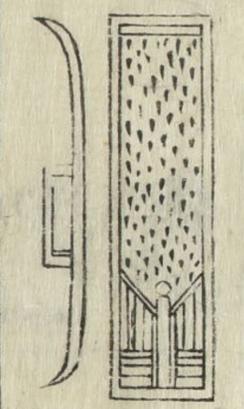
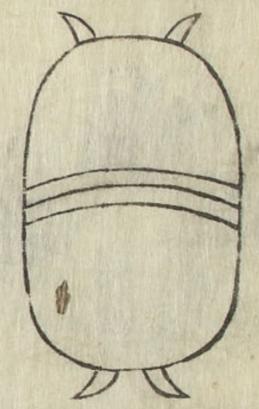
の位ハ二米し
制上と
同

瑞玉璣 かの

赤色と瑞と
ハ瑞ハ夜乃
鼻なり

拱壁玉 徑一

入蒼文ハ結
暗中に雲氣
とつらなり



瑞玉璣



水蒼珮 これ
大夫の佩る取
の玉ハ山文
多蒼文ハ
大なり



連環印紐 此印

祖ハ壽亭侯乃
巾及ハ関南の
司馬皆此の紐
ナリ

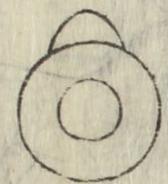
鹿盧 佩

玉環状 玉の

周ハ二寸と珠
ハ二寸ハ草の
柄状ナリ

玉辟邪 書鎮

此器ハ大
康の墓中ハ
見出ス其の物
ハ乃模ナリ



璣 傳
二寸六分長八寸
三分天地四方に
くしり天子ハ神
と相一海侯ハ
天子と享に

琿 珉 六の

玉三代前の物
お侍ハ高辛墓
中の物ト釋
琿ハ小圖ハ如

瑞玉璣 環の

圓徑二寸五分
厚五分ハ赤
内白ハ衛ハ
五出ハの飛と
つらなり



瑞玉玲 上

瑞玉耳 左古

瑞玉馬黃玉八

馬首高四寸八

分身長四寸一

分長五寸四分玉

色微青紅粉
物
文
人
馬
也



瑞玉馬黃玉八
馬首高四寸八
分身長四寸一
分長五寸四分玉
色微青紅粉
物
文
人
馬
也

瑞玉玲 上
瑞玉耳 左古



佩刀柄 礼

記に左子刀礪
と佩さるり
先かきなるの
フナなり



漢雙螭鈎

長六寸二分 備さ
九分玉色サ倉白黒

古彌 規として子
母の螭廻顧状に
これハひひに佩て
銀ころころものこ

銅虎符制

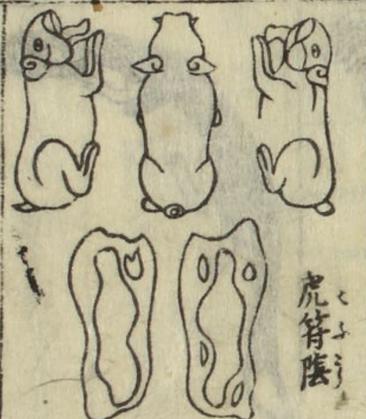
虎符をささ五
分長二寸四分高
八分 洞八分刻て
二と二斤相合
漢の町これを用

海馬後視鑑

漢帝氏冷と
液と神物と
物と陽日月
のささるる則と
齋窓の扇と
おそれ



虎符陰



博山香爐

銘八字

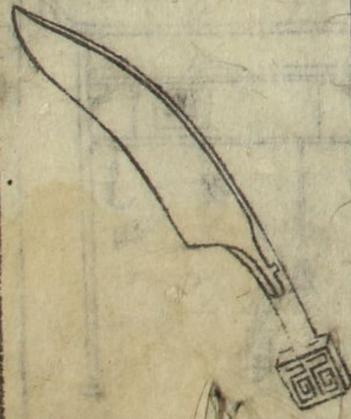
天與子孫富貴昌
興與孫子富貴昌



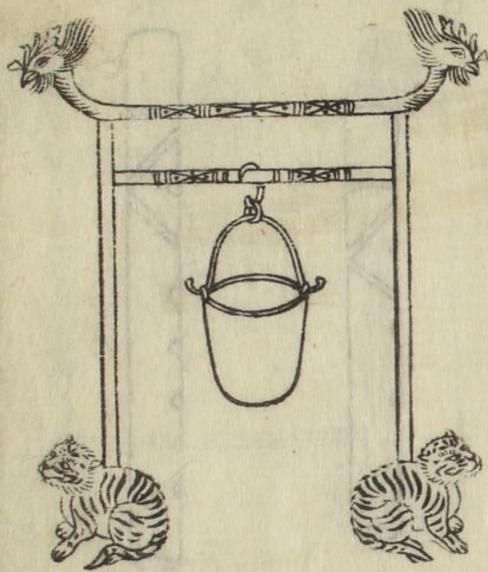
漢朝故事諸王出閣則賜晉山香
爐晉東宮舊事曰太子服用則有
博山香爐一云爐象海中博山下
有槃貯湯使潤氣蒸香以象海之
回還此器世多有之形制大小不

漢刀筆 形刀

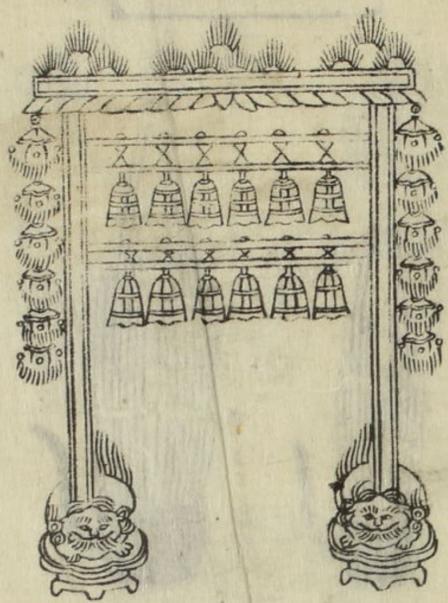
此の形柄の間に
鐙と玉結て佩
希古人簡牒と
用るに書と削
きとて書と削
しと



金罍千圖

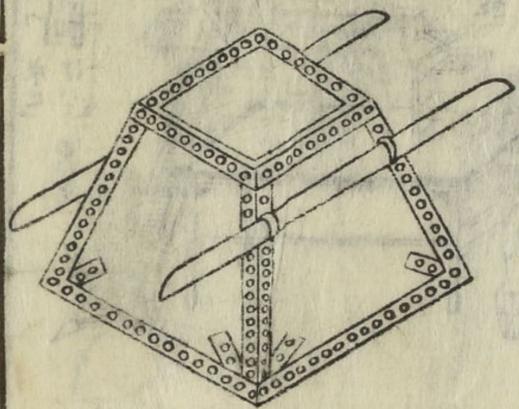


編鐘歌鐘



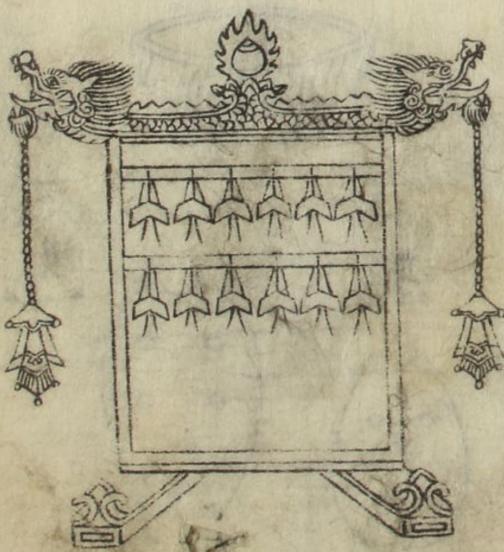
今斛
升斗斛
粟の
厚さ
は
またの
らに
あま
くう
は回

古斛
升斗斛
八十斗量
角あり
のり
に平
と

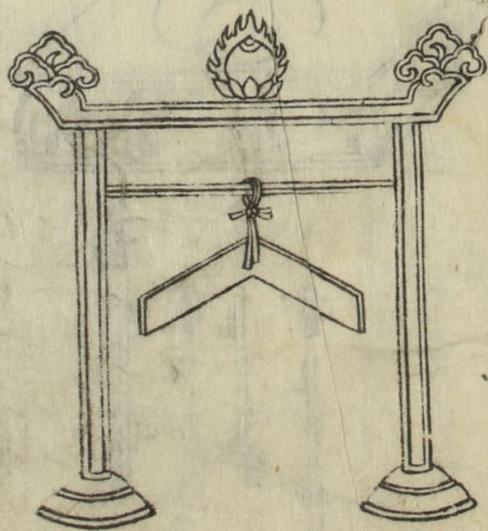


唐土譜圖卷七

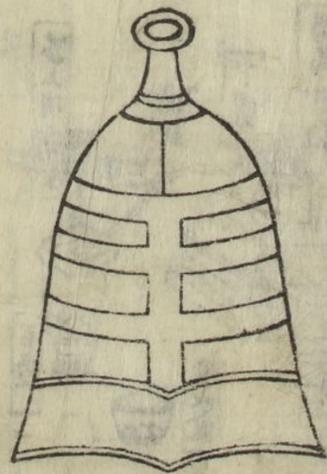
編磬



天球



鑄鐘八音金の属

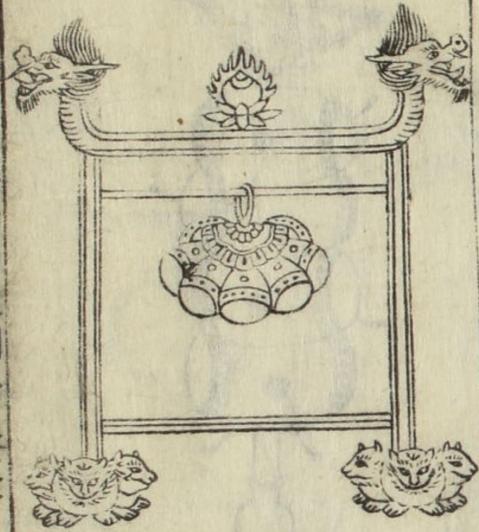


鑪の時の大と

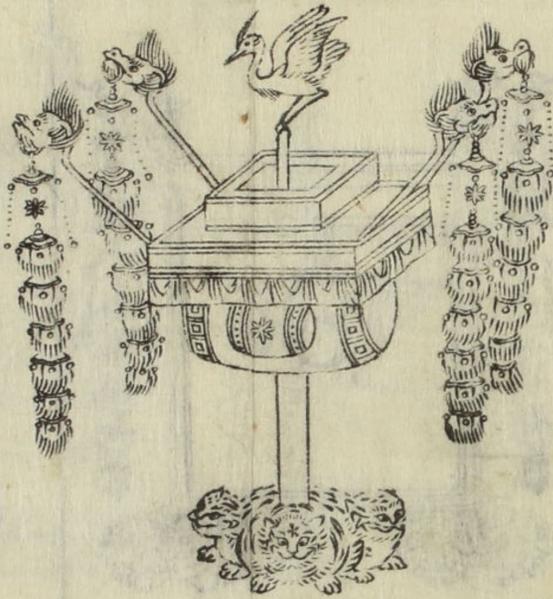
樂器



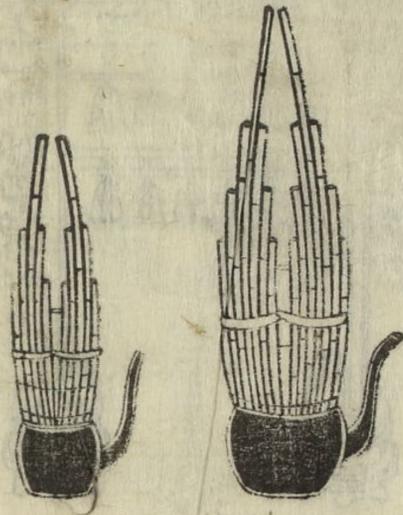
鼓：雷



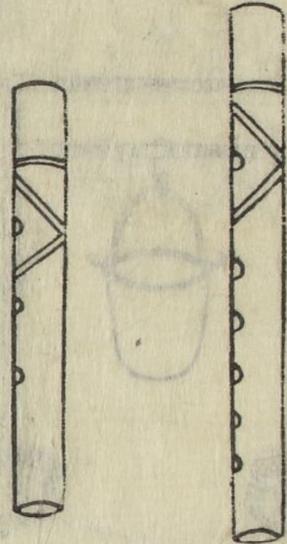
鼓：建



箏：小大



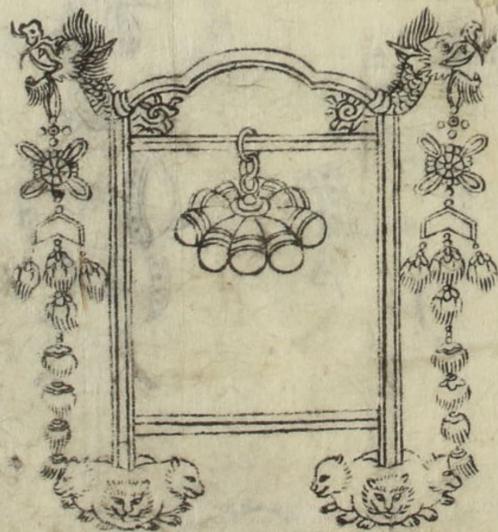
篳篥：小大



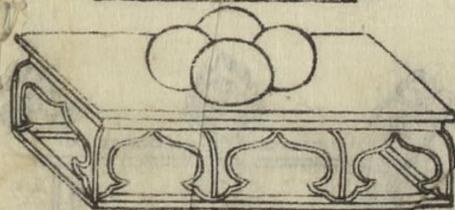
鼓：靈



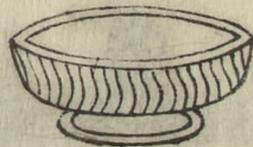
鼓：靈



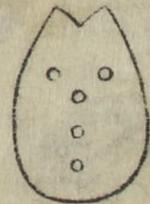
琴：鼓拊



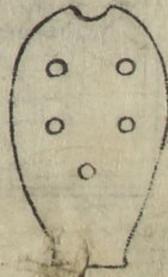
缶：古



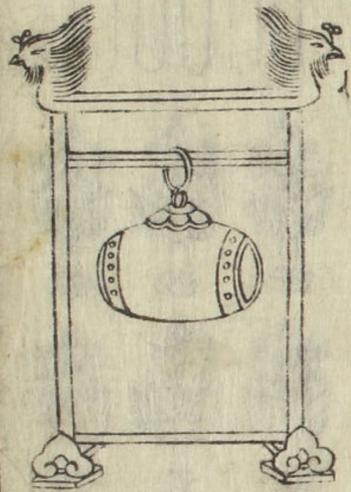
小埴



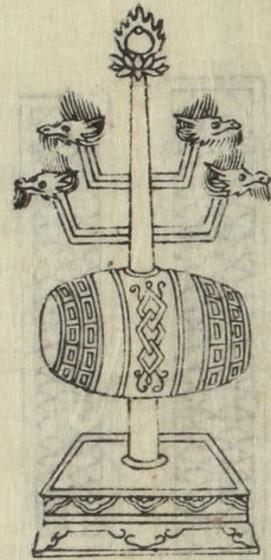
大埴



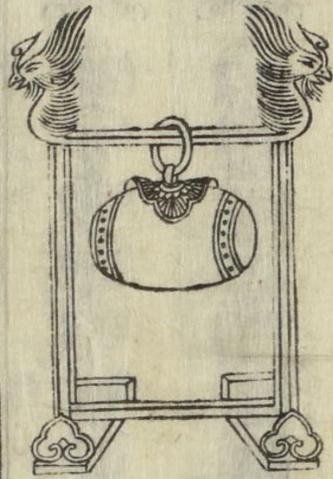
圖鼓之憲



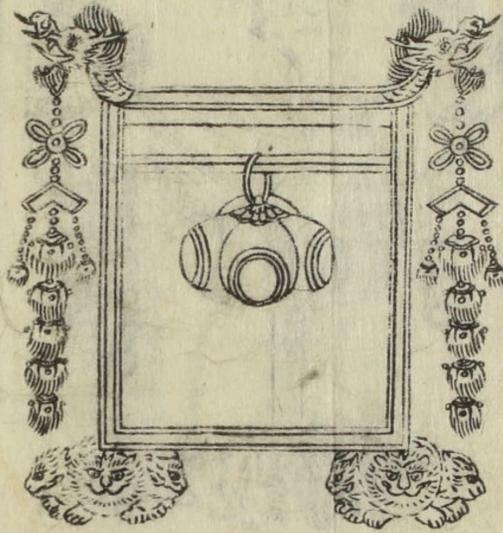
圖鼓之晉



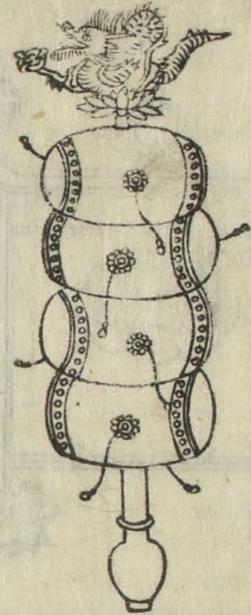
圖鼓之蕤



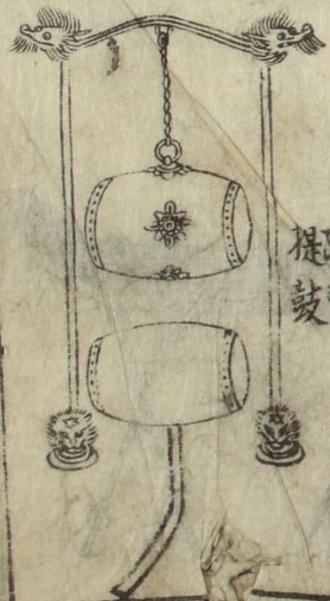
鼓之路



鼓之靈



圖鼓之鼗



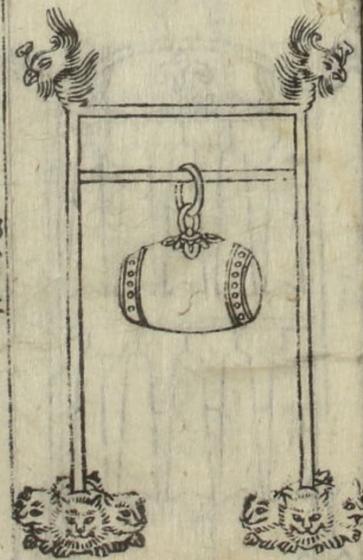
鼗鼓

圖鼓之鼗

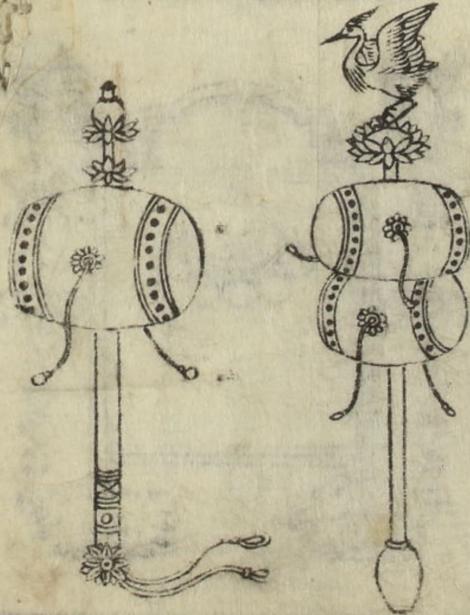


陳鼓

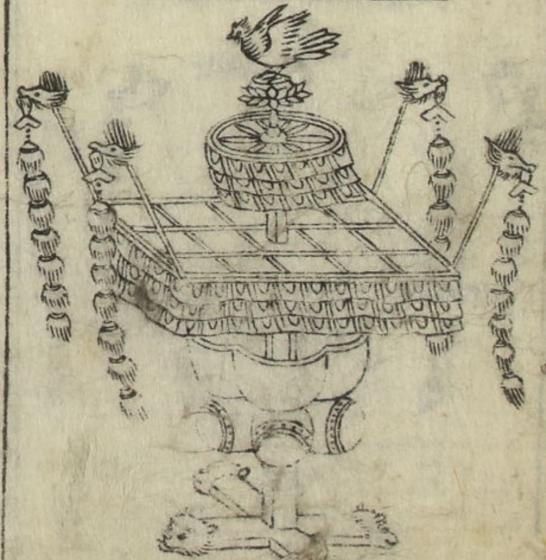
圖鼓之鞀



鼓之鼗路



鼓之路

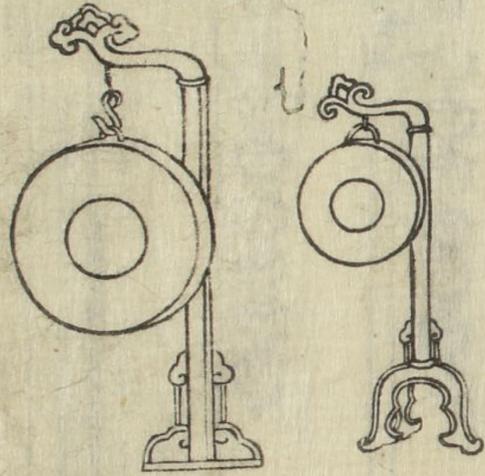


鼓銅

子點

尾焦

筑



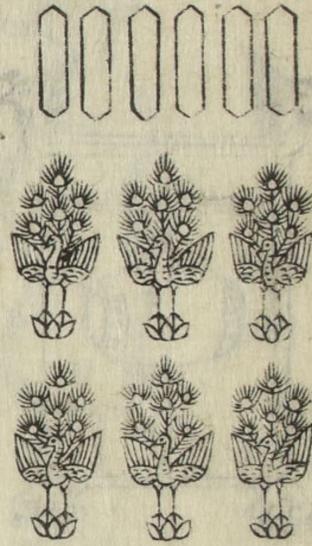
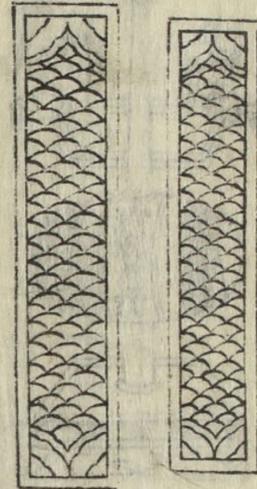
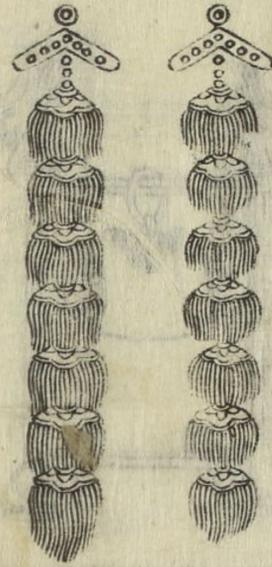
龍池
又蜂腰
仙人有珍
鶴膝海



翠壁

業

羽植牙崇

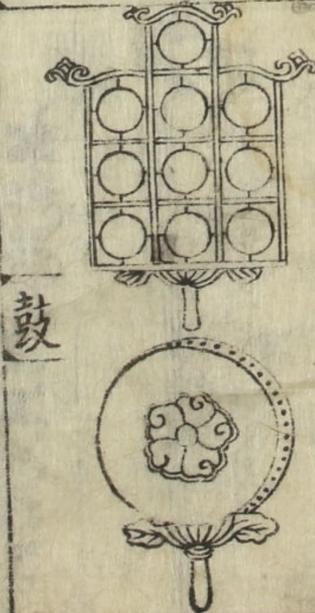
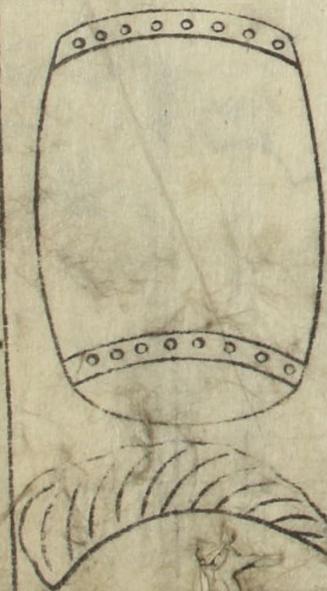


角桐梧鼓

子簡鼓魚

角畫

鑼雲

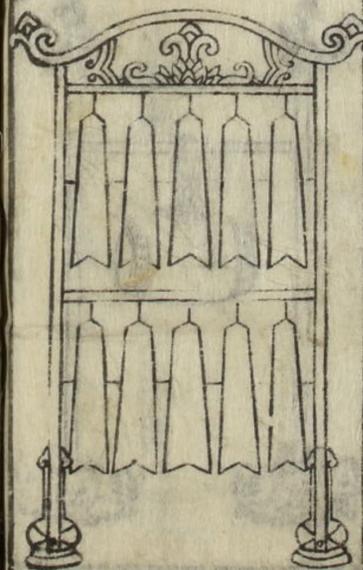


響方

板柏

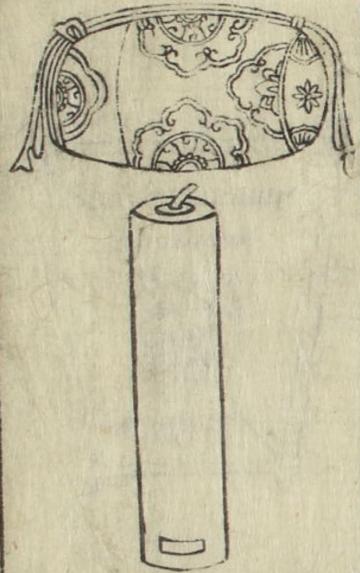
篋

篋

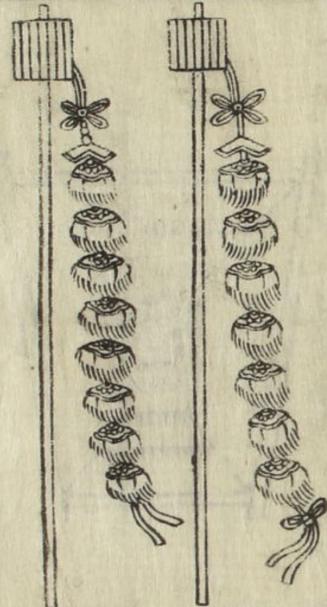


唐書禮樂志卷七

應相



旌毒

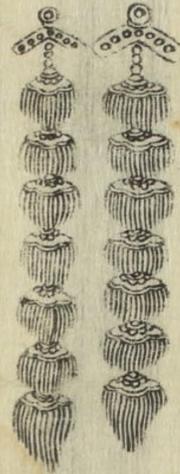


羽佳



雉の毛毳羽よてつろ
舞に秉つゆなり

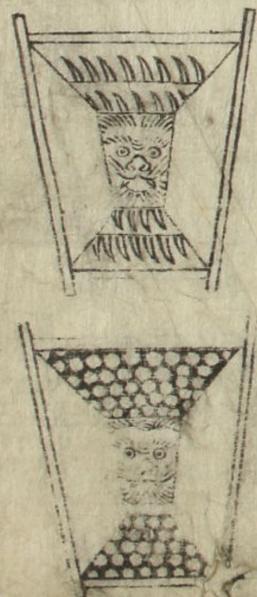
翠壁舞



舞皇舞羽 鼓銅竹



ま候



射鏡金 鉦金

新候



雅牘



麾節



舞汗



威旄



侯正五

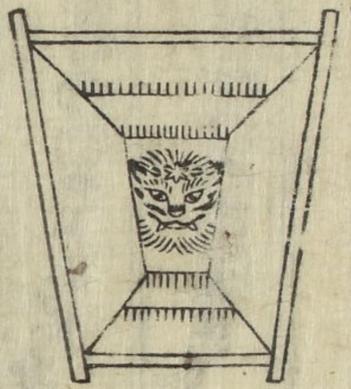
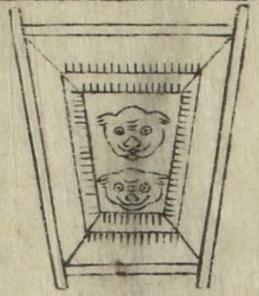
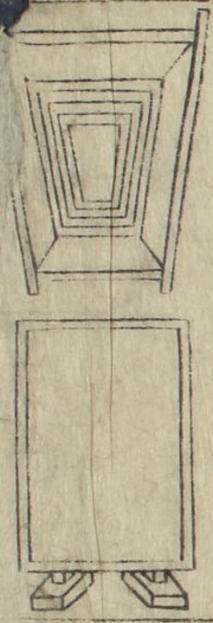
獸侯鹿

豹侯

侯麋

侯大

侯熊



之

三正侯

獸侯虎豹首

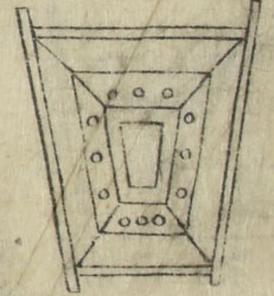
禮記卷七

虎中

鹿中

兕中

二正侯獸首熊



鹿中

皮獸中

